

2024年APEC食料安全保障担当大臣会合における議長声明 (8月18日、ペルー・トルヒーヨ)

トルヒーヨで開催された第9回APEC食料安全保障担当大臣会合の中で、一部のエコノミーは、ロシアとウクライナ、そしてガザの状況について意見を述べた。

これらの問題は世界経済に影響を与えるものであり、APECで扱うことができると思うエコノミーもあれば、APECがこれらの問題を議論する場であるとは考えていないエコノミーもあった。

議長は、APECの基本原則を想起し、各エコノミーに対し、最も重要な手段であるコンセンサスに基づき、APECを効果的な協力プラットフォームとして強化することへのコミットメントを高めるよう促した。